事例No.	2441
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人　ふるさと

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・移住定住 ・関係人口

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

ふるさとの冠婚葬祭をわが手でプロデュース

出典

平成28年度優良事例表彰一覧

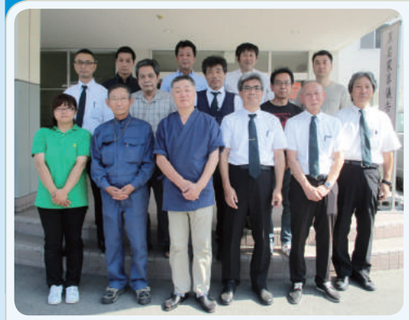
全国過疎地域自立促進連盟 会長賞

ふるさとの冠婚葬祭をわが手でプロデュース



団体メンバーが、祭壇設置等の会場設営から引き物の仕分けまで行うなど、冠婚葬祭等のプロデュースをしている。

事例の概要



特定非営利活動法人　ふるさとのみなさん

信州新町地区は平成 22 年１月１日に長野市が編入合併した中山間地域である。この地区では、著しい人口減少や高齢化の進行等を背景に、古くから地元のお寺や自宅で執り行われていた葬儀が、葬儀を取り仕切る年長者がいなくなった事や生活様式の変化などから地域外の事業者へ委託せざるを得ない状況となっていた。また、地元商店街では、年々空き店舗が増加するとともに、葬儀に伴う料理、引き物などが地元商店から調達されることも少なくなり、地域の活力が減退する状況にあった。

こうした中、地元商店街の店主たちが団結し、「地域の事は地域が支える」を合言葉に、「特定非営利活動法人ふるさと」を立ち上げ、冠婚葬祭事業や高齢者への配食サービスなど、地域コミュニティの再生と商店街の復活に向けた様々な取組を開始した。

年間 200 件を超える冠婚葬祭事業は、葬儀や法事、催し物等に提供する料理、引き物、生花などを地元商店から 100%仕入れるとともに、送迎用のタクシーやマイクロバスについても地元業者に委託しており、地域内の経済循環に大きく寄与している。

評価のポイント

地域の将来を考える中で外部に流れる葬儀などのセレモニーやパーティの費用を外に持ち出さないという発案が生まれ、平成 14 年、９人の商業者メンバーで任意団体を立ち上げ、地元の冠婚葬祭の受託を目指した。

平成 16 年に法人化の必要性から、「コミュニティの強化」「商店街の復活」「文化・しきたりの子どもたちへの継承」という活動趣旨を設定し、NPO 法人となった。全員自営業者で構成され、中心メンバー９人全員が葬祭ディレクターの国家資格を持ち、宗派の違いや地元のしきたりに合わせることが可能で、結婚式も２度行われた。また、平成 23 年から新たにパート１名を雇用し、高齢者向けの弁当の宅配を開始（月 300 食程度）、その他生活必需品の宅配も加え、安否確認も行うようになった。

地域から必然的に外へ持ち出されてきたセレモニー関係の費用を地元の商店の売り上げアップにまわす仕組みを考え、10 年以上それを続けていることは高く評価できる。日頃地域と付き合いのある地元の商店主がチームをつくり、メンバーの誰に依頼が来ても敏速に対応するシステムは、地方の人にとって頼りがいがある。このことと地域のしきたりを大切にしながら、しかも身近な場所でセレモニーを行えることが、マニュアル的にはぬかりのない都市の業者よりも評価されている理由であろう。主要メンバーの９人の結束は固く、大輪の花輪など当初は用意できなかったものも準備可能とするなど、進化している。品物の調達先のバランスにも配慮し、弁当の発注先にも留意するなど、持続性にも注意が払われている。

その一方で、葬儀の簡素化の流れも見られる中での受注の維持や、新しい人材の参入などの課題もある。こうした課題解決に向けた新しい展開を期待したい。



長野市施設（水防会館、火葬場）の指定管理者として選定されており、地域を担う団体として重要な役割を果たしている。



高齢者への配食サービスは、弁当を地元商店街から仕入れているとともに、配送に元気な高齢者や障がい者が従事している。



高齢化が急速に進行する中、高齢者の見守り支援を兼ねた配食サービスにより、離れて暮らす家族の心配も軽減されている。

DATA　長野県 長野市（ながのし）

団体名▶特定非営利活動法人　ふるさと
所在地▶〒381-2405　長野県長野市信州新町新町31番地2
連絡先▶TEL：026-262-2117　FAX：026-262-2270
E-mail:sibuya@mx1.avis.ne.jp
URL:http://w1.avis.ne.jp/~sibuya/furusato/furusato.html

【交通のご案内】
自動車▶上信越自動車道　長野ＩＣから約40分
長野自動車道　安曇野ＩＣから約50分
長野市街地から約45分

鉄　道▶北陸新幹線かがやきを利用
東京から長野まで約1時間25分
中央線特急ワイドビューしなのを利用
名古屋から長野まで約3時間
長野駅から路線バスで約45分



▶国勢調査人口（単位：人）

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
長野市	303,458	358,173	387,911	386,572	381,511
(旧)信州新町	12,354	8,616	6,093	5,535	4,892

▶人口増減率（単位：%）

市町村名	H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
長野市	25.7	6.5	-1.6	-1.3
(旧)信州新町	-60.4	-43.2	-19.7	-11.6

▶高齢者・若年者比率（H22 年）（単位：%）

市町村名	高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
長野市	24.8	13.5
(旧)信州新町	43.5	9.6